

# 平成26年度 第22回宮崎県中学生地区対抗バスケットボール大会要項

## 趣旨

- (1) 本県中学校バスケットボール地区別活動を推進し、地区相互の交流と親睦を図る。
- (2) 都道府県対抗ジュニアオールスターに向け中学校全体のレベルアップを図る。
- (3) 都道府県対抗ジュニアオールスターの選手選考の一環とする。

1 主催 宮崎県バスケットボール協会

2 主管 宮崎県バスケットボール協会強化部・審判部

3 後援 T. Nエージェンシー (株) モルテン

4 期日及び会場 期日 平成26年12月6日(土) 7日(日)  
会場 綾てるはドーム(綾町)

## 5 参加資格

- (1) 平成26年度宮崎県バスケットボール協会に登録されたチーム、選手であること。
- (2) 各地区の中学校に所属する1・2年生とする。

6 参加料 1チーム 10,000円

## 7 参加チーム

- (1) 各地区より選抜された男女各1チームとする。ただし、宮崎地区は2チームとする。
- (2) コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名、高校指導者(アドバイザー)1名、選手15名の合計(最大)19名(アドバイザーは必ずしもベンチに入らなくてもよい)までとする。
- (3) 各地区は下記の通りとする。

宮崎地区	2	宮崎市・東諸・宮崎郡	児湯地区	1	西都市・東児湯
南那珂地区	1	日南市・串間	日向地区	1	日向市・東臼杵
小林地区	1	小林市・西諸・えびの	延岡地区	1	延岡市・西臼杵
都城地区	1	都城市・三股町			

8 競技方法 4地区でリーグ戦を行い、各リーグの同順位により順位決定戦を行う。  
1日目 予選リーグ 2日目 予選リーグ・順位決定戦

## 9 競技規則

- (1) 平成26年度日本バスケットボール競技規則及び本大会規則を適用する。
- (2) 対戦表で、先に記名してあるチームが淡色のユニフォームを着用し、ベンチはオフィシャル席に向かって右側とする。
- (3) 試合時間は8分のクォーター制で実施する。ハーフタイムと試合間は10分とする。

10 表彰 1位から3位まで表彰する。

11 抽選 県バスケットボール協会で行う責任抽選を行う。

12 申込方法 各地区代表者は参加チームを所定の様式により申し込むこと。

### 13 その他

- (1) オフィシャルについては、別紙に示した通りで行います。
- (2) 各チーム、すべてのゴミは持ち帰るようにしてください。
- (3) 貴重品の管理は、各チームの責任をもって行ってください。
- (4) 審判には積極的にご協力ください。
- (5) 駐車場は指定された場所又は役員の指示に従い、迷惑にならないようお願いいたします。
- (6) 大会練習用ボールは、モルテンのボールを使用してください。
- (7) 大会中や行き帰りの事故などについては、責任をおえませんので、各地区や学校、個人において対処していただきますようお願いいたします。
- (8) 全九州春季予選の抽選会を6日(土)の試合終了後に綾てるはドームで行います。可能な先生方はお集まりください。参加されない場合は、地区の代表による抽選になります。
- (9) 各地区の選手選考について
  - 本大会は、基本的に強化部の事業として行います。ジュニアオールスターの選考会も兼ねていますので上記の趣旨をご理解の上、競技力向上の意味も含めまして選考を行って下さい。
  - 各地区で責任をもって選手選考を行ってください。
  - 各地区におけるベストメンバーを最大15名選出してください。同一校より何名選出されてもかまいません。そのために、各地区の指導者及び関係者のみなさんで十分に生徒のプレーをみて選抜してください。
  - 本大会は選考会も兼ねているので、原則ハーフコートのゾーンは使わないようにしてください。県選抜スタッフがマンツーマンディフェンスの技能をみたいということです。
- (10) 地区の練習会について
  - 各地区で練習会を必ず行ってください。
  - 選抜された選手に、地区代表として大会に出場するという意識と責任をもたせてください。また、本大会は、ジュニアオールスター選考の場でもあるということも伝えてください。マナー面の指導も徹底して行ってください。
- (11) 平成25年度ジュニアオールスター宮崎県ヘッドコーチの紹介
  - 男子監督 田崎 泰功 (宮崎東中学校)
  - 女子監督 浦田 兼義 (都城市バスケットボール協会)